

公開シンポジウム

「文理融合科学から持続可能な地球環境を考える—世界への日本の貢献—」(案)

日 時 2018年4月9日(月) 14:00-17:00

場 所 学術会議1階講堂

全体の司会：石川

趣旨説明：春山先生

報告

- 1 IGU (国際地理学連合) の役割と日本の貢献：氷見山先生
- 2 地理学と地形学からハザードリスクを考える：小口先生・早川先生 (東京大学)
- 3 東南アジア地域の気候から防災に挑む：松本先生 (首都大学東京)
- 4 持続可能な農村開発とは？：金先生 (岡山大学)
- 5 政治地理学からみる地球環境：山崎先生 (大阪市立大学)
- 6 ジェンダーの視点で地球環境を考える：吉田先生 (奈良女子大学)
- 7 国際地理オリンピックにおける地球環境に関する出題傾向：井田先生 (筑波大学)
- 8 ICC2019 への招待：森田先生 (法政大学)
- 9 日中韓地理学会議の役割：荒木先生 (山口大学)

休憩

総合討論 (司会が必要であれば、村山先生か岡本先生)

閉会挨拶：戸所先生 (あるいは24期の新会員)